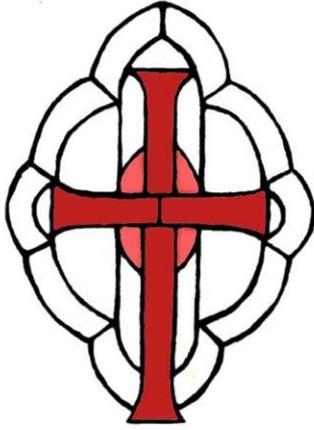


2024年2月 第757号



教会だより

カトリック甲府教会 月報

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel / Fax 055-237-2531 <http://catholic-kofu.com>

編集・発行 カトリック甲府教会 広報委員会

イエス・キリスト様の愛に満ちている教会に

新教会委員長 相河 竜治

イエスは一同を呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているように、異邦人の間では、支配者と見なされている人々が民を支配し、偉い人たちが権力を振るっている。しかし、あなたの方の間では、そうではない。あなたの方の中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。人の子は仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのである。」(マルコによる福音書10章35節~45節)

このイエス・キリスト様の御言葉はゼベダイの子ヤコブとヨハネがイエス様に「栄光をお受けになるとき、わたしどもの一人をあなたの右に、もう一人を左に座らせてください。」と願ったことに対してお弟子さんの他の10名の者が腹を立て始めたことに対して語られたものです。

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」(ヨハネによる福音書13章3

4節～35節)

「神はまた、すべてのものをキリストの足もとに従わせ、キリストをすべてのものの上に
ある頭として教会にお与えになりました。教会はキリストの体であり、すべてにおいて
すべてを満たしている方の満ちておられる場です。」(エフェソの信徒への手紙1章22節
～23節)

私たちは毎週ごミサに参加し、常任委員会や各ブロック、外国籍グループ、各会等に所
属し、その中でキリストの体として活動することが喜びです。その活動の中にイエス・キ
リスト様が満ちていると良いと思います。仕事の成果や達成度合いでなく、その活動の中に
イエス・キリスト様の愛が満ちていることを大切にしたいものです。聖堂の祭壇の前に飾ら
れている花の中に謙虚で誠実な愛を感じます。黙って黙々とトイレをきれいにしているその
丁寧な仕事の中にキリスト様の愛を感じます。苦しい状況にある方々のために、聖堂の外
の寒い場所で献金を呼びかけている方の寒さで赤みを帯びている頬を見る度に、キリスト様
の御言葉を思い出します。カトリック教会の墓地を人知れず草刈りをしてきれいにしてい
る方の汗にキリスト様の愛を見い出します。決して権威的に振る舞うのではなく抑圧的に相
対するのではなく（これは自戒の言葉です）、お互いに仕え合い、支え合い、許し合いたい
ものです。元旦に行われた神の母聖マリアのミサの後の茶話会で、お茶や甘酒、お菓子や
お餅を用意し、テーブルの上に静かに置くその手に、仕えることの美しさを見い出します。
ミサが始まる前に、少しでも良い席を案内しようと見渡して「こちらへどうぞ」と声をかけ
導いているその姿に、小さなことだけれど人のために尽くす優しさを感じます。

こんなに素晴らしい甲府カトリック教会を、もっとイエス・キリスト様の御心に叶う、さ
らに素晴らしい教会に成長していけるよう、共に歩んでいきましょう！



おしらせ



1 2024年度 信徒大会

2024年2月11日(日)11:30 ~ サンタルチア講堂にて「2024年度信徒大会」が行われます。

2 典礼委員会

灰の水曜日のための枝の回収を2月11日(日)まで行います。聖堂入り口に箱を用意しますので、そちらに入れて下さい。よろしくお願ひいたします。

3 女性会

2月4日ミサ後、ドミニコの部屋にて女性会の話し合いを行います。お集まりください。

4 地域福祉委員会

福島応援の食品販売へのご協力のお願ひ

地区共同宣教司牧委員会「神の愛を証しする力を育てる部門」では、今年も東日本大震災で亡くなられた方々を偲び、また今なお様々な困難の中におられる人々に想いを馳せ、祈りと共に福島支援のために福島の商品等を販売します。(収益金は、全て支援に充当致します。)ご希望の方は、折込の「福島応援購入品」申込書をご記入の上、2月10日(土)までに地域福祉委員会事務局 木村までお申込下さい。

5 外国籍信徒とのミーティング

2月4日 11:30 ~ 第4回 外国籍信徒とのミーティングを行います。外国籍 グループリーダーと関係者は、ご出席をお願いいたします。

- | | | | |
|------------|-----------|---------|----------|
| 6 青少年育成委員会 | 2月 10日(土) | 10:00 ~ | センターホール |
| 7 典礼委員会 | 2月 17日(土) | 9:30 ~ | センターホール |
| 8 地域福祉委員会 | 2月 18日(日) | 12:00 ~ | サンタルチア講堂 |
| 9 きずなの会 | 2月 21日(水) | 10:00 ~ | センターホール |
| 10 広報委員会 | 2月 25日(日) | 11:30 ~ | センターホール |

教皇、聖年を前に「祈りの年」の幕開けを宣言

教皇フランシスコは、今年を、聖年を準備する「祈りの年」とされ、1月21日のお告げの祈りの集いにおいて、その開始を宣言された。



教皇フランシスコは、1月21日（日）、バチカンでお告げの祈りを巡礼者と共に唱えられた。

この集いで教皇は、「聖なる扉が開かれ、聖年の開始が告げられるまでの月日、この恵みの行事と神の希望の力をよりよく体験できるよう準備

するために、祈りを強めていって欲しい」と願われた。

そのために、教皇は「この日から『祈りの年』を開始する」と宣言。

「祈りの年」とは、「祈りの偉大な価値と、個人生活・教会・世界における祈りの絶対的必要性を再発見することに捧げた一年」である、と述べられた。（バチカンニュースHpから抜粋）

関係団体などからのお知らせ

NPO こどもサポートやまなし

(1)スマイルプロジェクト(食料品配布)

2月10日(土) 10時～14時まで、フードバンク山梨の食料品配布「スマイルプロジェクト」をサンタルチア講堂で行います。当日、自家用車の出入り等が多くご迷惑をおかけしますがどうぞよろしくお願い致します。

(2)運営委員会

2月20日(火)18時30分よりサンタルチア講堂で行います。

(3)学習会

2月11日(日)と2月25日(日)13時30分より山梨カトリック福祉センターで学習会を行います。

山梨ダルク

第8回山梨ダルクセミナーを2月23日(金)(祝日)13時より甲府市総合市民会館で開始します。折込のチラシをご覧ください、ご参加いただき依存症からの回復について仲間と共に祈り学びませんか。(事前申込は不要です。)



2月5日 日本26聖人殉教者の祝日

1597年2月5日、長崎・西坂において十字架刑に処せられ、最初の殉教者となった26人の司祭、修道士、信徒は、1627年に教皇ウルバノ8世により福者に、1862年、教皇ピオ9世によって聖人に列せられました。この「日本26聖人」のうち、5人はスペイン人、1人はポルトガル人で、残りの20人が日本人です。

日本26聖人の1人、パウロ三木は1564年から1566年の間に生まれました。イエズス会に入会して福音を宣べ伝え、大きな成功を収めた。やがてキリスト者に対する迫害が激しくなると、他の25人と共に捕らえられ、残酷に扱われて嘲笑を受けた。そして、ついに長崎に連行され、1597年2月5日、はりつけにされて殉教した。日本26聖人は、20名の日本人、5名のスペイン人、1名のポルトガル人である。彼らは1862年6月8日、ピオ9世教皇によって列聖されました。（「毎日の読書」、「毎日のミサ」より）

四旬節の「愛の献金」

四旬節は、復活祭46日前の水曜日（灰の水曜日）（2月14日）から聖木曜日（3月28日）のミサ前までの期間です。聖堂入口の「四旬節 愛の献金」（緑の封筒）に献金を入れ、月定献金の箱に主日のミサのある日にお入れ下さいますようお願い致します。

「四旬節 愛の献金」は、日本カトリック司教協議会がキリスト信者にとって教会の要請に応じる義務として制定した8つの「献金」の1つです。

教皇様は毎年、四旬節に向けてメッセージを発表（カトリック中央協議会のサイト）し、キリストを信じるすべての人が四旬節の精神をよく理解して、回心と愛のわざに励むよう呼びかけます。この呼びかけにこたえて日本のカトリック教会は、虐げられ、差別され、見捨てられ、いのちの危機にさらされている人たちとの共感を大切にしよう一人ひとりに訴えるとともに、四旬節中の「愛の献金」を奨励しています。この「愛の献金」は、各教区を通して、カリタスジャパンに集められ、国内外のもっとも援助を必要としている人々の自立やいのちを守る活動に使われます。

四旬節黙想会 & 世界祈禱日について

今年の四旬節黙想会は、久我純彦神父様のご指導のもと開催します。久我神父様はイエズス会に所属され、カトリック原宿教会の協力神父様で、カトリック入門講座担当者養成コースの指導をしてくださっています。とても分かりやすくカトリックの教えを説明してくれるだけでなく、私たち信徒の心に響く愛と真理に満ちたご指導をしてくださいます。特に、今回は黙想会ですので、「祈り」について、私たち信徒にとってとても大切なお話をしてくださり、実際にその「祈り」ができるようにご指導をしてくださいます。是非、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時：3月2日（土）午前11時から午後2時30分

場所：甲府カトリック教会 聖堂にて

持ち物：おにぎりやサンドイッチなどの軽食をご用意ください。

参加して下さる方は、甲府カトリックセンターの入り口にある掲示板に参加者名簿を貼っておきますので、氏名をお書きください。



なお、今回は女性会が準備していた「世界祈禱日」も黙想会の中で行うことになりました。

世界祈禱日は、1887年に米国の女性たちが移住者や抑圧されている人々を覚えて祈禱日としたことがその始まりで、和解と平和を求める祈りの日として、教派を超えて広がっていきました。現在では世界祈禱日国際委員会(WDP)が中心となり、毎年3月第1金曜日を世界祈禱日として定め、テーマにそって共に祈りをささげています。当教会では女性会が甲府市内のプロテスタントの皆様と共に祈りの会で祈ってきました。しかし、新たに当教会では男性や外国籍の人々と共に祈りの会を作っていくことにしました。その一環として、今回は四旬節黙想会の中で行い

ます。苦しい境遇で今を生きる人々に寄り添いながら、祈りの時を持ちましょう。

さいがいひさいしゃ いの
災害被災者のための祈り

ちち かみ
父である神よ、

すべての人に限りないいつくしみを注いでくださるあなたに、

きぼう しんらい いの
希望と信頼をこめて祈ります。

さいがい くる せいかつ おく
災害によって、苦しい生活を送り、

ふあん ひび す ひとひと ところ て
不安な日々を過ごす人々の心を照らし、

きぼう うしな ささ
希望を失うことがないように支えてください。

また、亡くなられた人々には、えいえん やす あた
永遠の安らぎをお与えください。

すべての人の苦しみを担われたキリストが

いつもともにいてくださることを、

いの こうどう
祈りと行動によってあかしてできますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(2021年2月16日 日本カトリック司教協議会認可)

Prayer for those who suffer from natural disasters

God our Father,
who grant eternal love to all,
we pray with hope and trust
that you will shine upon the hearts of those who suffer
due to natural disasters.
Support them so that they not lose hope.
Grant eternal rest to those who have died.
May we give witness in prayer and action that Christ is always with us,
bearing the suffering of all.
Through Jesus Christ our Lord. Amen.

(Approved by the Catholic Bishops' Conference of Japan on February 16, 2021)



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



2月 2日（金）	初金	9：30	ミサ
2月 4日（日）	年間第5主日	10：30	ミサ
		14：00	ベトナム語ミサ（tiếng Việt）
2月 11日（日）	年間第6主日	10：30	ミサ
		15：00	ポルトガル語（Português）
2月 14日（水）	灰の水曜日	10：30	ミサ
2月 18日（日）	四旬節第1主日	10：30	ミサ
		12：30	韓国語ミサ（한글）
2月 25日（日）	四旬節第2主日	10：30	ミサ （荏崎教会張神父様ミサ司式）
		14：00	英語ミサ（English）
3月 1日（金）	初金	9：30	ミサ
3月 3日（日）	四旬節第3主日	10：30	ミサ
		14：00	ベトナム語ミサ（tiếng Việt）

月定献金振込先（教会維持費）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先（毎年1月～5月中に）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人（宗）カトリック横浜司教区甲府カトリック教会

広報委員会より

月報「教会だより」編集作業のお手伝いをしてくださる方を募集いたします。毎月最後の日曜日 11時半ごろから編集作業を行っております。

作業内容（掲示板の管理、行事等写真撮影、原稿の打ちこみ、編集作業、インタビュー、掲載企画、広報誌織り込作業など）ご興味ある方は、広報委員にお問い合わせください。